

社内報 6 月号

本社地鎮祭

5月28日10時より、新本社建設の地鎮祭が、中川区の現地で行われました。解体が終わり、整地された土地は、大変広々としており、当社から6名が参加し、設計監理を行う中日設計様、建設を請け負う日本建設様とで、総勢12名で執り行われました。



キックオフミーティングを開催

4月、5月に各事業部でキックオフミーティングを開催しています。各事業部とも若い社員の発表が多くあり、施工事例などの発表は、写真も多くあり技術的にもかなり高く、大型化もしてきたと実感できます。設備事業部は、事業部1年目のキックオフで、東京と名古屋にわたる部なのですが、今回は名古屋で開催し、設備事業を行う社員が初めて全員集まる会となりました。同じ仕事内容なので、より突っ込んで技術も営業も討論でき、新しい良いスタートになったのではないのでしょうか。昨年は、ガスの自由化があり、いろいろとシステムも変わり、業績的には厳しかった設備事業ですが、今年は、エネファームの販売が今のところ順調に進んでおり期待がもてます。

東京西営業所看板設置

東京西営業所に新しく看板を設置し、道路沿いの立て看板も少し色あせていたので、貼り替えました。東京西営業所では、東京地区でのインターンや会社説明を行うことも多く、また写真で東京拠点として紹介される場面も多いので、見映えが少し良くなればいいのですが。



診断事業が増える

建物診断の引き合いが、リニューアル工事部で増えています。現在、岐阜市にある会社の本社ビルを診断しており、ゴンドラ作業を当社で、プランク作業は、ビルワークにお問い合わせしています。その後も、病院、マンションなど計画が控えており、忙しくなりそうです。

決算発表

決算発表が5月8日に実施されました。45期の結果については、発表の通りで厳しい環境ではありましたが、前期より成長することができました。46期の予想数字について、利益を減少予想で発表したところ、その後当社の株価は下げ始めました。減少予想の理由は、本社転居に伴い、現在の本社、駐車場等の評価損が発生するためです。社屋等の固定資産を利用しなくなると、現在の時価に評価の見直しをするという作業を会計処理上行うわけですが、現在の本社はバブル期に購入しており、帳簿価格が結構高いため、評価損が発生するのです。本業の業績は、今年度も増収増益を計画しており、今年1年間で評価損を出すわけですが、実際にキャッシュが出ていくわけではなく、30年近く利用しており、十分投資金額に対するリターンは得ており、何ら問題はありません。当社としては、本業で業績を伸ばし、しっかりと利益を上げていくことに邁進するだけです。

三河転居

三河営業所の建設工事も予定通り進み、6月20日に法人事業部三河営業所が、新居に転居し、22日より新事務所にて営業開始予定です。その後、元の三河営業所の1階をデアル岡崎店のショールームに改装します。ショールームのオープンは7月末予定です。



コラム「自主性」

日大アメフト部の問題が、世間を騒がしていますが、今回のことで多くのことを考えさせてくれます。改めて自主性を重んじた指導の大切さを感じるわけですが、指導者により、組織は歪められていくのだということもわかります。大学間の親善のための定期戦なのですが、スポーツの世界で、ルールを犯してまで勝とうとして、またそれが許されると思ってしまうことに、よくここまで放置されてきたなという感じがします。相手を負傷までさせるのですから、犯罪行為です。当社の社是に毎年の成長を誇りとするというのがありますが、指導者自身が、常に謙虚に広い視野をもち、人間的成長を目指して努力していれば、このようなことにはならなかったと思います。見ている方も多いと思いますが、NHKに、「奇跡のレッスン」という番組があります。海外のトップアスリートや指導者が日本に来て子供たちに指導してくれる番組ですが、日本のスポ

ーツ界との違いに大変学ぶところが多いです。子供たちの本来もっている力、可能性を最大限に伸ばし、それを発揮するためには、どうすれば良いかということ、その子の立場で考えるのです。自分たちに考えさせることに重きを置いて、前向きな気持ちにさせよう、楽しませよう、挑戦させよう、とします。そのための、言葉のかけ方、練習方法、ゲーム中で意識させる点など、いろいろなノウハウ、知識が豊富です。子供たちの生活や家庭などにも関心をもち、その子を知ろうとして、その子の立場で指導者が一生懸命に考えています。一方的な伝達では、頭に残るのは10%という話もあり、コミュニケーションの中で指導をします。課題やゲームの中で考えさせます。子供たちは、ちょっと混乱したり悩んだりしますが、それは、自分たちで考えだした証拠と、前向きにとらえ一生懸命にサポートします。そして、質問をさせて、それに答えていくのです。日本の子供たちは、まず質問ができません。日本の練習は、決まった形をただひたすらに本数をこなすのですが、それが試合でどのように生きてくるのか、それを何のためにやっているのかと、質問されると答えられないのです。海外の観光地に行くと、ガイドさんが説明をしてくれて、質問を受ける形で案内をしてくれます。海外の方は、とても熱心に質問をして、ガイドさんは質問に対し、「とてもいい質問だ。」と必ず誉めて、いろいろと会話が深まっていき、お互いに質問をしたりして、楽しみながら学んでいくのがとても上手だと感じます。質問をするということは、考えている証拠で、それに対しちゃんとまず感謝する文化が根付いているのです。日本人は、その会話を外から聞いている感じがします。日大は、質問ができる文化だったのでしょか？日本人は、まじめな国民性で、言われたことを熱心にやろうとしますが、考えること、意見をぶつけあうことはあまりない国民とも言えます。戦後70年以上が経過しているのに、最高学府である大学の部活で、まだこんなことがあるのかと、少し驚きもありますが、強くしよう、成果を出そうと思うと、強い指導者を求めて、また、そうした指導者になにかついていこうとする面が、我々の近くにもあるのではないのでしょうか。良い指導者は大切ですが、自主的に学ぼう、自分の頭でよく考えて、納得して成長していこうという考えをもつこともまた大切です。上に立つ人は、とても重要です。その組織が誰を上にするのかということで、その組織が決まるとも言えます。その組織が、何のために存在し、何を目的としているか？まず、それをしっかり考えないと方向性を間違えます。学生さんたちは、まっすぐで素直だと思います。まだ、20歳ぐらいですから、彼らの成長のためには、良い指導者が必要でしょう。思い切り、楽しくプレーして、自分たちの能力をいかに発揮できるようなクラブに再生されれば、いいなと思います。

施工事例紹介

- 施工場所 愛知県豊田市
- 工事名 床下防湿木炭敷込工事



施工前



施工中



施工後

- 担当 住宅メンテナンス事業部
三河営業所 佐世 博

「健康防湿木炭工事」施工例の紹介をします。

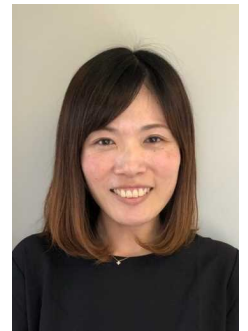
シロアリ調査時、床下に入るのですが、昔ながらの土の床下は、立地条件にもよりますが、非常に湿気があることが多く、カビだらけの床下もあります。

お客様も、押入れがカビ臭かったり、湿っぽい部屋があるなど、ある程度気にしていることもあります。そんな床下に、「健康防湿木炭」の施工をお勧めしています。

今回の事例は、木炭 72 坪、枚数にして 1,152 袋、重さ 2,304 キロ分の木炭を床下に敷き詰めるのですが、木炭工事にしては、大きな物件になりました。施工後の床下は、カビの臭いも無くなり、お客様には大変喜んでいただけました。

ちょっと一言

「食事」



総務部
高木 有美

みなさんこんにちは。総務部の高木です。

先日、小学3年生の娘の家庭訪問がありました。家庭や学校での様子を話さず、先生からの話の中心は給食についてでした。牛乳・おかず・ご飯に限らず、みんなが喜んで食べるデザート類も残す姿に、先生はそれも!?と驚いたそうで、学校でどのように給食に関してサポートしていったらいいか、という内容でした。

娘の偏食・少食は幼い頃からずっと続いていて、当時から様々な育児の悩みの中でも食事についての悩みが大部分を占めていました。食事だけが原因ではないと思いますが、幼い頃はしょっちゅう体調を崩し、そんな時はますます食べ物を受けつけず体力も落ち、治るまでに時間がかかりました。いろいろ試行錯誤しても娘が嬉しそうにご飯を食べてくれることは少なく、そのうち少量しか食べないことに私自身慣れてしまい、いつの間にか食事の大切さを伝える努力をしなくなっていました。

今回担任の先生からの心配もあり、食事について改めて見つめ直すきっかけとなりました。「食べること」＝「体と心の健康」です。これから迎える成長期に向けて、まずは娘にとって食べることが、そして今は苦痛であろう給食の時間が少しでも楽しく感じられるように少しずつ食育に取り組んでいきたいと思っています。その一歩として、料理することは好きなようなので、最近は時々一緒にキッチンに立つて私も娘との貴重な時間を楽しんでいます。

これから暑くなってくると体力の消耗も激しくなりバテやすくなります。バランスのいい食事でも心身共に健康を維持していきたいですね。

入社社員紹介

- ★杉本 佑貴 設備事業部 東海統括課 38 歳
資格：第二種電気工事士
趣味：ネットサーフィン、ダイエット
「いつも笑顔を大切に、健康・安全第一で頑張ります！」
- ★山田 真一 大阪事業部 阪神営業所 38 歳
趣味：犬と遊ぶ、雑貨屋巡り
「安心感を持って貰えるように明るく取り組んでいきます。よろしくお祈りします。」

★Happy News★

お誕生おめでとうございます

- ★法人建設課 村上さん
男児誕生

